

不登校・ひきこもりの居場所について

令和5年

11/25

土曜日

14:00～16:30

13:30より受付開始



参加費：無料

対象：関心のある方はどなたでも

定員：80名

会場

都立多摩図書館
セミナールーム

(国分寺市泉町2-2-26)



JR中央線・武蔵野線 西国分寺駅南口 徒歩7分

誰にでも起こりうる状態について理解を深めることや「安全安心に過ごせ、必要な情報が手に入る居場所」を知っておくことで安心感が生まれます。

市内にある居場所と“つながること”への第一歩を踏み出してみませんか？

第1部

◆講演 当事者の心理と居場所の意味～動き出したその先に～

講師紹介

丸山康彦さん



不登校・ひきこもり相談室「ヒューマン・スタジオ」代表兼相談員。高校時代の不登校と大学卒業後のひきこもりを経て、同スタジオを設立し相談や家族会を実践。藤沢市社会福祉協議会アドバイザーや「ひき桜」運営メンバーなども務める。著書『不登校・ひきこもりが終わるとき』。

割田大悟さん



「ひきこもり当事者グループ「ひき桜」in横浜」代表。初めてひきこもりの居場所に参加したのが平成24(2012)年秋。それから色々な会に参加していく中で平成27(2015)年にひき桜を立ち上げる。主な活動は当事者会とピアサポート学習会の開催。「ひき桜」が常設の拠点を持つのが目標。

第2部

◆パネルディスカッション ～居場所に行ったその先で～

登壇者：丸山康彦さん、割田大悟さん、当事者会ほかほかてらすスタッフ、家族会おひさまてらす代表、国分寺不登校を考える会代表、地域福祉コーディネーター担当

申込み

申込み：事前申込制(電話、メール、申込フォーム)

期 間：令和5年10月23日(月)午前9時～11月22日(水)午後5時



【申込フォーム】

【協力】当事者会ほかほかてらす/家族会おひさまてらす/国分寺不登校を考える会

【問合せ・申込先】(社福)国分寺市社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター担当

TEL：042-324-9232 / メール：chiiki@ko-shakyo.or.jp